

季刊誌

vol. 44

2024. 11

Contents

院長就任あいさつ	P1
副院長就任あいさつ	P2
令和5年度実績	P3
夏祭り	P4
むすびプロジェクト リハビリテーション科年次研修	P5
行事食	P6



医療法人社団 巨樹の会

赤羽リハビリテーション病院

# 就任のご挨拶

赤羽リハビリテーション病院は2013年（H25年）4月に都区西北部の赤羽の国立スポーツ科学センターに隣接した地に、東京都内では3番目に、巨樹の会回復期リハビリテーション病院の基幹病院の一つとして創設されました。赤羽リハビリテーション病院は開設以来11年にわたり、代々院長を中心として職員の尽力により、地域の患者さんばかりでなく、紹介いただいた大学病院や総合病院含む近隣の急性期病院から高い評価と信頼を頂いております。この評価を落とすことのないように、さらに急性期の病院との連携を強くし、お互いの機能を尊重し助け合う関係を作ることにより、一層質の高いリハビリテーション医療を患者さんへ提供したいと存じます。関係の皆様のご指導、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

近年高齢化が進む中、急性期病院の機能見直しと入院期間の短縮により、回復期リハビリテーション病院の役割が一層重要となっています。当グループの基本理念「手には技術、頭には知識、患者さまには愛を」のもとに、様々な段階の、種々の合併症を持った患者さんに対して、総合的リハビリテーション医療を実施するとともに、患者さんが楽しくリハビリを続けられるように明るい雰囲気づくりに努め、自らリハビリテーションを貫徹したい強い心を育てるリハビリテーションも行ってまいります。

入院される患者さんのご期待に沿えるよう、職員一同、尽力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



島田 和明 院長

Hospital director



井手 隆文 副院長

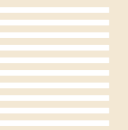
令和6年8月1日付にて赴任いたしました、井手隆文と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私はこれまで、脳神経外科を専門として都立病院で働いてまいりましたが、今年3月に都立広尾病院を定年退職し、心機一転、リハビリテーション医療の世界に入りました。ここでは全くの新人ではありますので、どうぞ、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

当院の基本方針は、

1. 安心・安全な医療、
2. 回復期リハビリテーション医療、
3. 地域医療です。

最もリハビリテーションが有効な時期に、1日でも早く、ひとりでも多くの患者さんに回復期リハビリテーションを提供できますよう、地域の医療機関様との連携を大切にしたいと存じます。回復期リハビリテーション病院も、患者さんを中心にして、あらゆる職種が連携しあって治療をするという点では急性期病院と変わりはありません。患者さんがリハビリテーションに専念していただけるように、また、安心・安全な医療を提供できるように、医師の立場からしっかりとサポートして、チームの一員としての役割を果たしたいと思っております。今後、どうぞよろしくお願い申し上げます。

Vice director



# 令和5年度実績 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

## 入院患者数

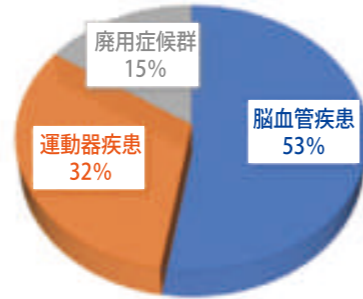
1088 件

## 在宅復帰率

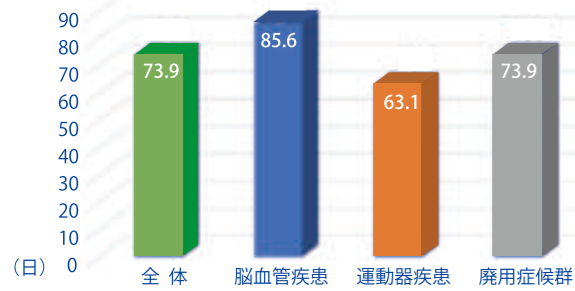
90.6 %

うち自宅退院 78.0%

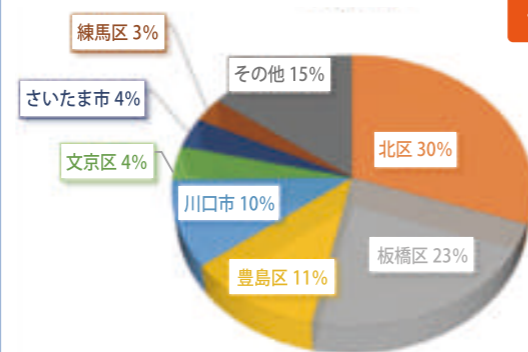
## 疾患別割合



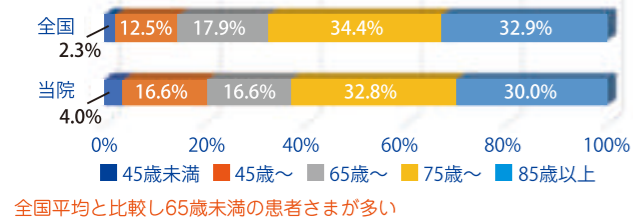
## 平均在院日数



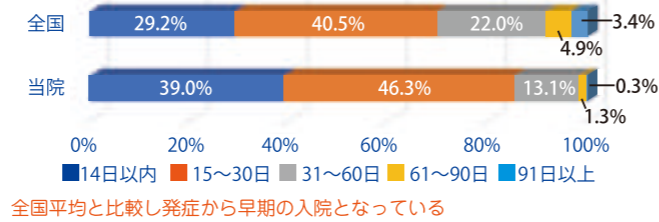
## 住所地



## 年齢構成割合



## 発症から入棟までの日数



## FIM

※FIMとは日常生活を点数化したもの



## アウトカム

リハビリテーションの実績を  
評価する指標  
リハビリテーションの質の評価  
(基準:40以上)

48.8

## 重症度

B項目(基準40%以上) 56.4%

重症者改善率(基準30%以上) 58.5%

## 平均リハビリ単位数

8.1 / 単位



令和6年9月15、16日に病棟にて夏祭りを行いました!!  
昨年同様、感染対策の点で各階ごとに2日間に分けての開催となりました。お祭りに因んだクイズ大会から始まり、お神輿の奉納、盆踊り、ヨーヨーすくいを行いました。スタッフを真似しながら東京音頭、炭坑節を一緒に踊っている患者様が多く見受けられ、大変盛り上がりました。今後も、皆さんに楽しんでいただける催し物を計画していきたいと思ひます。



# むすび♡ プロジェクト



「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者さまが、その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

## 「福祉と医療の連携を考える会」参加&発表

福岡県を中心に活動されている、「NPO法人 列島会」「社会福祉法人 あきの会」「NPO法人 ゆとり」（以下、3法人）が合同で主催する「福祉と医療の連携を考える会」へ参加しました。3法人は多岐にわたる福祉事業を展開されており、事業内容は訪問看護・介護、グループホーム、療養介護、医療型児童入所施設、就労継続事業、計画相談など幅広い支援をされています。

当日は、「高次脳機能障害の医療と福祉」についてシンポジウムが行われました。当事者家族の生の声や、行政、支援事業所の活動や思いなどを聞くことができ、高次脳機能障害への理解をより深く理解することができました。また、この会には地域の方も参加されており、高次脳機能障害の理解と地域活動を広げる機会となりました。

トピックス発表でむすびプロジェクトの活動報告、公式LINEで行っている退院後の支援、復職・就労支援が必要な患者さまへの取り組みを中心に発表させていただきました。この発表を通じて、今後も3法人とむすびプロジェクトの連携を深め、回復期リハビリ病院に入院される方、退院された方へより良いサービスが提供できるよう取り組みます。



### リハビリテーション科

## 年次別研修

当院では、年次別研修として各年代別に課題を設けて取り組み成果の発表を行っています。

今回3年目では「介護保険について」をテーマにしてフロアごとに発表を行っていただきました。回復期では、退院時に介護保険のご利用サービス内容の検討も含めて退院支援をさせていただくことが多いです。

退院された患者さまの振り返りを行うとともに、他のスタッフよりこういったサービスはどうだったかなど他者からの意見をもらう機会としても活用をし、スタッフ全体の考える機会になっています。

今後も、研修や発表を通してスタッフ全体の知識向上に努め、よりよい支援をしていけるように努力してまいります。



# 行事食

季節を感じられるよう月一回、行事食の提供を行っています。



### ◆ 8月行事食献立

- ・冷やし中華
- ・大学芋
- ・春巻き

当院では季節にちなんだ行事食を提供しております。暑い夏をのりきれるよう冷たい冷やし中華をお届けしました。中華料理のイメージに合わせて、春巻きと大学芋をそえて、見た目からも食欲がそえられるような行事食となりました。



### ◆ 9月行事食献立

- ・お赤飯、清まし汁
- ・きのこの白和え
- ・天ぷら4種
- ・栗ようかん

食欲の秋にぴったりな季節感あふれる食事となっています。天ぷらの盛り合わせは4種類の食材を使用し、華やかな内容となっています。きのこや栗といった秋らしい食材を用い、手作りの栗ようかんも好評いただきました。



### ◆ 10月行事食献立

- ・きのこご飯
- ・かぶと柿のマリネ
- ・けんちん汁
- ・りんごとはちみつのゼリー
- ・銀鮭の塩焼き

日がだんだんと短くなり、寒さが片鱗を見せてきました。身体が温まるようなけんちん汁に、秋の味覚をふんだんに取り入れたきのこご飯で秋を感じれる内容となっています。



カマチグループ  
つながるチカラ  
学校法人  
巨樹の会

未来の健康を  
守るのは、  
私だ。

- 看護学科  
SCHOOL OF NURSING
- 理学療法学科  
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
- 作業療法学科  
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY

学校法人巨樹の会  
令和健康科学大学  
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号  
TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740  
HP: <https://www.rhs-u.ac.jp/>




新所沢駅から徒歩7分

病床数  
221床

カマチグループ  
社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

所沢美原総合病院

〒359-0045  
埼玉県所沢市美原町2-2934-3  
TEL:04-2997-8199

■ 所沢美原総合病院HP <https://tmgh.jp/>



## ⚠️ 公共交通機関等利用のお願い

当院は来院の皆様全員に提供できる駐車スペースを十分に持ち合わせておりません。誠に申し訳ございませんが、公共交通機関・タクシー等のご利用をお願い致します。また、お車でお越しの際は指定駐車場をご利用いただき、路上駐車などされない様お願い致します。何卒、ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。

### ▶ 徒歩ルート

本蓮沼駅 A1・A3 出口を出て西が丘サッカー場方面に徒歩で直進約 6 分

### ▶ バス(国際興業バス)ルート

赤羽駅西口 4 番乗り場「池袋」行・「日大病院」行・「大和町」行に乗車→「HPSC 北門」下車 徒歩約 3 分



## カマチグループ 医療法人社団 巨樹の会 赤羽リハビリテーション病院

〒115-0055 東京都北区赤羽西6丁目37番12号  
E-mail: [info@akabane-rh.jp](mailto:info@akabane-rh.jp)  
TEL: 03-5993-5777 FAX: 03-5993-5778

